糸島市立 雷山小学校

令和3年度 全国学力・学習状況調査について

(本調査は、全国悉皆調査で第6学年児童を対象に5月に実施されたもの)

1 学力調査に関する結果の概要

【国語】

- 目的に応じ、話す内容が明確になるように、スピーチの構成を考えたり、資料を活用して伝 えたりする力が身に付いている。
- 漢字の意味を考えて、文の中で正しく書くことができている。
- 文章全体の構成や中心となる事柄を捉えて、正しく読み取ることに課題がある。
- 主語と述語や、修飾語と被修飾語との関係を捉えて文章の構成を理解することに課題がある。

【算数】

- 速さなどの単位量当たりの大きさの意味や表し方について理解できている。
- 棒グラフの特徴や用い方を理解し、数量を読み取ることができている。
- 情報過多の問いから必要な情報を選択して解決する力に課題がある。

2 児童質問紙に関する結果の概要

- 将来の夢や目標をもって生活することができている。
- 今住んでいる地域の行事に参加する態度が身に付いている。
- 自分の思っていることや感じていることを、言葉で表すことに課題がある。
- 読書に対する興味・関心をもち、読書習慣を身に付けることに課題がある。

3 取組についての評価

(1) 教科に関する取組

① 効果があった取組

- ・資料や考えの解釈に重点を置いた授業づくり
- 算数科の重点単元における少人数指導や個に応じた補充学習の実施
- ・国語・算数の基礎・基本の習得を図るためのスキルアップタイムの実施

② 今後の学力向上に向けた取組

- ・批判的思考を働かせる授業づくり
- ・スモールステップによる段階的指導や選択できるコース別活動の推進

(2) 児童質問紙の内容に関する取組

① 効果があった取組

- ・地域の人材を積極的に活用した授業づくり
- ・全校での名人の取組(宿題0名人、漢字名人など)
- ・「伊都っ子ノート」(キャリア・パスポート)をもとにした目標を設定し挑戦する活動や自己の 学びを振り返る活動の推進

② 今後の学力向上に向けた取組

- ・全校でのソーシャルスキル・トレーニングの定期的実施
- ・家庭・地域・学校における読書活動の推進(うち読・読書ボランティアとの連携・委員会による活動)